

月刊 利根日石新聞 2009年11月1日創刊 令和3年1月 発行 利根日石株式会社 TEL 0278-24-1635 本社販売管理課 FAX 0278-23-7980



家族のため、友達のため、職場のために、コロナ対策頑張りましょう!

コロナ... コロナ... で年が明け、いつ終息するのか心配な日々が続いています。コロナ差別が問題視される今、昨年TVで「心の感染に気を付けて」という題目の番組を観ました。SNS上には、感染した人を特定する投稿が相次ぎ、事実と違うデマまで流れるなど、差別やひぼう中傷がたふたふありません。各地で助けを求める声も相次いでいます。なぜ感染者を責め立てる事態がおきるのでしょうか？ こうした行為は不安の裏返しだと分析する大学教授がいます。「感染者と自分とは違うのだ」と思いたい... あつた人は、きっと何か原因があるとか、悪い人なんじゃないかみたいに片づけてしまうと、自分はそんなことはないから大丈夫かなと思いたいかのために人を責めてしまうという心理がある。そのうえで、次のように指摘しています。「コロナ感染下のような緊急時こそ、人はまず冷静になることを心がけた方がいいと思います。自分が慌てたり不安になったり非常に恐れているような時こそ、冷静になることが大事だ」といふこと、人間というのは、そういう時に恐怖とか不安にあおられて何も考えずに行動し、よくない結果を招いてしまうことがあることを知らなくて、冷静になること、人間ってそんなもんなんだよって知らなくて、大事なことをして。自分に置き換えて考える余裕、自分がこれだけ嫌なことはやらない！ 優しさを忘れない。このコロナに立ち向かって行きたいと思います。笑顔を見せよう」

新年明けましておめでとうございます

後世まで語られるであろうコロナ発生の2020年が終わりました。未だ収束の見えない、コロナ禍の中で迎えた新年ですが、2021年の公表されている行事やその他の予定等まとめてみました。

2021年 主な公式行事など

1月	アメリカにて、ジョー・バイデン氏が第46代大統領に就任(20日)
2月	
3月	東日本大震災と福島第一原発事故から10年(11日)
4月	
5月	
6月	
7月	第32回夏季オリンピック開催(7月23日~8月8日)
8月	第16回夏季パラリンピック開催(8月24日~9月5日)
9月	アメリカ同時多発テロから20年(11日)
10月	衆議院議員任期満了(21日)
11月	
12月	愛子様、20歳を迎え成人に(1日)

昨年から延期となったオリンピック・パラリンピックが開催できるのか？ 規模縮小でどう変わってしまうのか？ やはり気になる所です。ただ、ワクチンによって、現実どこまでコロナウイルスを抑え込めるか、未だ分かりませんし、会社の出張制限はいつ解除になるか？ 学校の卒業式や入学式は通常通り開催できるか？ 会食やイベント等の制限がどうなるか？ 数か月先の私たちの生活自体が不透明なので、その先のオリンピック・パラリンピックまでは中々イメージ出来ません。

ただ、それ以外の行事・予定は、コロナ禍の影響如何に関わらず訪れるものばかりです。アメリカでは先日の大統領選挙で勝利したジョー・バイデン氏が大統領に就任することで、今までのトランプ政権による政策が大きく変わるでしょう。日本でも10月の衆議院議員任期満了を睨みながら解散総選挙のタイミングが探られていくでしょう。しかも菅総理の自民党総裁としての任期は9月末までですので、日本の政界でも遅くとも秋までには大きな変化があるものと考えられます。日本とアメリカで今年、共通しているのは、大きな天災・人災からの節目の年を迎えるという点です。世界を巻き込んだコロナ禍においてそれどころでは無いという人もいらっしゃるでしょうが、あの大きな災害と、残した爪痕を振り返り、また襲ってくるかもしれない災害に対して、これから私たちは何が出来るのかを考えるきっかけにする必要はあると思います。

新車販売におけるガソリン車の販売を2030年代半ばまでに禁止するというニュースが12月に流れました。先行する欧州や、米国の一部州では既にガソリン車の販売禁止目標が掲げられており、世界の潮流にこれ以上乗り遅れる事は出来ないということでしょう。地球温暖化と異常気象の影響を考えれば、すぐにでもCO2排出制限に取り組まなければならないという事は、現実的な課題です。一方で先月中旬に関越自動車道で起きた立ち往生では、約2,000台もの車両が数日に渡って極寒の中、取り残されましたが、幸い人的被害は殆どありませんでした。もし、この車両が電気自動車だったらどうでしょう？ 新潟県石油商業組合のいち早い対応と陸上自衛隊の方々との協力により、新潟県内の同業の方々各車両に昼夜を問わず燃料を届けることが出来ました。電気自動車への移管も、万が一の時に、命を守るバックアップが機能する体制を整えながら進められなければなりません。

変化する時代の中でも、お客様に身近なサービスを提供し続けて参ります。今年も宜しくお願い致します。